

# 全国初のドローンによる危険箇所の自動点検を実施しました！

R3.3.23

～大規模土砂災害対策技術センター～

災害後の危険で人が立ち入ることのできない大規模崩壊箇所  
で、安全な場所からドローンを自律飛行で飛ばして自動点検す  
るという防災事業としては初の試みを栗平地区で行いました。

今回の技術的な特徴はドローンを2機併用することで、山奥  
の急峻な地形でも長距離に渡って自律飛行させることが可能と  
なり、これまで人力に頼ってきた点検作業などが飛躍的に効率  
化できることが期待されます。

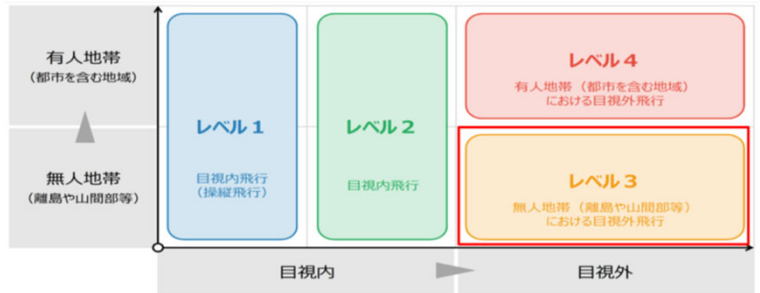


自律飛行の概要を説明

**<開催日>**  
令和3年3月23日(火) 13:00～15:00  
**<参加者>**  
新聞社8社、テレビ放送局1社 計17名  
**<見学箇所>**  
栗平地区(奈良県十津川村)

## 【ドローンの自律飛行は「レベル3飛行」で実施】

- ・レベル3飛行とは「無人地帯での目視外補助者無し飛行」を示し、人のいない場所でドローンがあらかじめ決められた動作を目視外で自動で行います。
- ・レベル3飛行は技術的・法令的な高いハードルをクリアする必要があり、国内における過去の事例は物流分野等での実績がいくつかあるのみで防災事業では初の試みです。



今回はこのドローンを2機使用しました



実際にドローンから送られた映像

見学会のようすはニュースでも報道されました



## 見学会ではこんな質問が…

- Q** 今回の技術を活用することで、どのくらい早く状況を確認できるようになるのですか？
- A** 出水直後は数日間人が立ち入れず現地確認が遅れていたものが、出水後直ちに確認できるようになります。
- Q** 今回の調査結果をもとに、今後はこの技術をどのように展開させていく予定でしょうか？
- A** 今後はこの技術を砂防施設の維持管理を目的とした巡視点検へ応用させていき、将来的には点検作業の完全自動化を目指していきます。

## 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター  
〒639-5302 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町市野々3027-6

TEL 0735-55-0820

